

平成 26 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金」 に係る第四次公募の採択結果

平成 28 年 2 月 25 日
資源エネルギー庁

平成 26 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金」に係る補助事業として、第四次公募を実施し、厳正な審査の結果、1 月 29 日に次のとおり採択されました。

具体的な事業の概要と採択先は次のとおりです。

1. 燃料デブリ・炉内構造物取り出しの基盤技術開発事業のうち切削・集塵技術開発事業に関する追加公募

【採択先（部分提案者）：COMEX NUCLEAIRE（仏）】

原子力施設の廃止措置で使用実績があり、昨年度事業において模擬デブリを使った試験で性能が実証されたレーザー技術が対象。具体的には、対象物を貫通しない切削形態において、溶融物の除去を行う補助ガス供給システムを組み合わせた気中でのレーザーの直径やレーザーを当てる方向等の評価試験や、レーザーのエネルギーが吸収されてしまう水中における適用性の評価試験を行うとともに、生成されるダストやエアロゾルの特性把握を行う。CEA も協力。

- 1 COMEX NUCLEAIRE は、昨年度事業に参加した ONET のグループ企業
- 2 CEA : Commissariat à l'énergie atomique et aux énergies alternatives (原子力代替エネルギー庁)